

## 第 79 回大阪ベンチャー研究会 (2012 年 8 月 18 日)

正確な案内状は後日になりますが、報告者は、すでに決定しています。日時も場所もいつものとおりです。第 3 土曜日午後 2 時～5 時 30 分、その後、懇親会、研究会は日刊工業新聞社大阪支店ビル 10 階、

報告者：

### 1. 森内 秀人氏 (クレド株式会社 代表取締役)

#### <プロフィール>

- ・昭和 44 年 11 月 19 日 大阪府生まれ
- ・京都産業大学経営学部を卒業後、住友銀行、三井住友銀行で 16 年勤務。銀行員時代は、大阪本店や企業再生ファンド等で企業再建業務に長く携る一方、IPO 支援や上場会社の担当も行うなど、幅広い金融知識を取得。
- ・2010 年アーバンベネフィット(株) (経営コンサル) の代表取締役社長就任。
- ・2012 年独立開業。クレド(株)の代表取締役就任。現在に至る。

#### <会社概要>

- ・業種 経営コンサルティング
- ・業務内容 経営 (資金調達、新規事業等)、事業承継、M&A、企業再建 等
- ・ミッション「中小企業経営者の片腕となり 300 年企業を育てたい」

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

クレド 株式会社

代表取締役 森内 秀人

■本店：〒530-0001

大阪市北区梅田1丁目 11 番 4 号

大阪駅前第4ビル 9 階 923-743 号

■電話番号：06-6105-2356

■FAX 番号：06-6345-7931

■ホームページ：<http://www.credo-biz.com/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

中小企業を元気に！『変化へのチャレンジ』ブログ

[http://blog.livedoor.jp/moriuchi\\_credo/](http://blog.livedoor.jp/moriuchi_credo/)

報告タイトル：「(仮)企業永続の為に！企業経営と人生経営」

#### ◆講演概要 (仮)

- ・私の「志 (クレド)」、サラリーマンから起業家へ

- ・ 決算書は経営者の経営思想である。
- ・ 企業永続の為に必要なこと。

## 2. 谷川周平氏(ChatWork 株式会社)

報告タイトル:「メールや電話、紙を使わない」未来型ワークスタイルのススメ

<http://www.chatwork.com/ja/>

谷川周平氏 プロフィール:

ChatWork 株式会社は、2000 年に代表の山本が創業、2004 年に株式会社 EC studio として法人化した企業です。これまで「中小企業の IT 実践、経営の IT 化」ということをテーマに、自社で実践して、効果的だった IT 実践手法やツールの販売を中心として事業活動してまいりました。また弊社は、働き方にこだわりを持ちながら、同時に社員満足も追求している会社です。例えば、「メールや電話、紙を使わない」「iPhone は会社支給」「年 4 回の大型連休実施」などの社内制度や仕組みがあり、2009 年、2010 年には、リンクアンドモチベーション社がおこなう、組織のモチベーションチェックをする診断(モチベーション サーベイ)において、2 年連続全国 No.1 になりました。2012 年 6 月に ChatWork 株式会社として新しいスタートを切り、80,000 ユーザーにご利用いただいている ChatWork を 世界標準のビジネスコミュニケーションツールにするべく、日々活動しています。 ※ユーザー数は 2012 年 6 月時点

谷川周平氏は、ChatWork の広報活動を担当。オンラインでの情報発信はもちろんのこと、参加するセミナーやイベントを通じて、「ビジネスコミュニケーションをシンプルに」という、ChatWork が掲げる新しい時代の価値観を啓蒙されています。

講演概要: メールは 1960 年代に開発された技術であり、大量の迷惑メールやメーリングリストによって、今や効率のいいコミュニケーションツールではなくなりました。メールの誤送信といった人的ミスも、業務上、致命傷となりかねません。これらに加え、CC、BCC、件名記載、挨拶文...などなど、送信をする前の周囲への配慮や手間も、現代の IT を軸としたワークスタイルには マッチしないことをみなさんもお感じになっているのではないのでしょうか? 弊社ではメールを仕事に使わない事をはじめとして、電話や紙さえも使わないワークスタイルで、会社の業績を伸ばしてきました。このように、徹底した「新しい働き方」へのこだわりが、社内外のコミュニケーションにどのような影響を与えたのか、ということ、事例を交えながらご案内します。

## 3. 堂野智史氏(メビック扇町所長・チーフコーディネーター)

財団法人大阪市都市型産業振興センター

メビック扇町所長・チーフコーディネーター

財務省系財団シンクタンク研究員を経て、2003年5月から現職。Mebic 扇町にて、クリエイターの創業支援、及び扇町クリエイティブクラスター創生に向けたコーディネート活動などに取り組むとともに、産学官民の有志とともに、関西ネットワークシステム（KNS）を立ち上げ、フラットな関係性に基づくインフォーマルコミュニティ活動に奔走中。

[http://www.okayama-u.ac.jp/upload\\_files/soumu-pdf/icho\\_venture58.pdf](http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/soumu-pdf/icho_venture58.pdf)